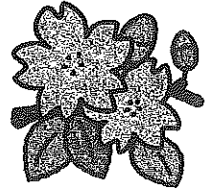




## 理事長挨拶

2011年が明けて、またたく間に3ヶ月が過ぎようとしています。晴天に恵まれた新年から、各地での大雪、そして寒い日が続き、ようやく桜の便りが各地で聞かれた矢先の3/11日マグニチュード9の東北地方太平洋沖地震が発生し、大変な事態となりました。震源地から遠い東京や神奈川の首都圏でも震度5強の揺れで大変こわい、恐ろしい思いをしました。自然の猛威に破られた天変地異の驚異をあらためて思いしらされました。被害がどれ程広がるのか… こういう非常事態発生の中22年度が終わろうとしています。育成会も昨年の5月の総会から始まり、会員報告会、施設見学、関東甲信越ブロック大会(新潟)参加、市、障害者スポーツ大会の参加、育成会県大会出席、道かん祭りバザー出店、みかん狩り、講演会開催、ふれあいふくしまつり開催、新年のつどい開催、ディズニーシーへのレクレーション、災害ボランティアネットワークへの参加、そして、麺類販売事業、ドリーム管理運営、ともしびショップみかんの運営…と活動、運営をして参りました。大きな問題もなくスムーズに事業が出来ましたことは、一重にみなさまの御協力とご支援のおかげと感謝しております。



23年度は何かと厳しい年になろうかと思いますが、みなさまと共に輪を広げ、手をつないで、組織の強化を図りながら積極的に活動をしていきたいと思っております。元気で頑張りましょう!!

## 『いせはら災害ボランティアネットワーク』の活動について

はじめに「東日本大震災」で被災された多くの方々に心からお見舞い申し上げます。

◎1月25日午後1時30分から3時間「普通救命講習会」開催。 於:シティプラザ3階研修室、参加者22名  
市消防署救命士より心肺停止者への応急手当の基礎知識について説明を受け、更に3グループに分かれ心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器=心臓が働いていない状況に電気ショックを加えることにより心臓を働かせるための機器)の使用について実習訓練を行いました。この講習会は年1回のペースで開催で、今回は3回目ですので理解も段々深まりました。まさに「継続は力なり」と思います。

### ◎今後の活動

5月27日午後1時30分から「伊勢原災害ボランティアネットワーク総会」開催 於:シティプラザ3階研修室

◎「災害は忘れた頃にやってくる」といわれますが、地球全体では「災害は忘れないうちにやってくる」ように思われます。11日世界でも最大級、我が国では観測史上最大のマグニチュード9.0という超巨大震災「東日本大震災」が発生し、特に三陸地方を襲った大津波は想像を絶する物凄さで、まさに目を覆うばかりで多くの人々の生活がさらわれてしまいました。「備えあれば憂いなし」といいますが、今回の震災はそのことをはるかに越えたもののように思いますが、あらためて日頃の災害に対する意識、準備の必要性を痛感しています。いづれにしても今回の震災は今までにないもので今までの例にとらわれず、国難というべきこの震災に国をあげて大々的な対策が必要だと思ふと同時に、一人でも多くの人命が救助されることを心から祈るばかりです。

# 育成会 会員活動

## 活動日のお知らせ

4月は、4/4、11日、18日、25日、の各月曜日

5月は、5/9日、16日、の各月曜日

10時～15時にウエスを切ります。半日でも、1時間でも都合の良い日、良い時間に事務所へ手伝いに来て下さい。

## ウエス献品についてのお願い

ウエス用の衣類が不足しています!!!

不要な衣類のご提供をお願い致します。

◎ウエスとして集めている衣類は……綿が10%以上入っているもの。

\*Tシャツ、パジャマ、シャツ(下着、Yシャツ)、ブラウス、トレーナー、浴衣、シーツ、タオル等です。

◎取り扱ってない衣類は

\*背広、コート、スーツ、ズボン、セーター、ワンピース、ニット類です。

以上、ご協力よろしくお願ひいたします。

## レクリエーションについて

育成会では、1月22日の土曜日に大型バス2台を使ってディズニーシーに行きました。1月のこの時期に行くのは初めての事だったので、天候などの心配がありましたが、当日は意外と穏やかな陽気に恵まれ、交通渋滞もなく、スムーズに着きました。

当日の参加者は、親子で、家族で、生活ホームの方とそのスタッフさん、ガイドヘルパーさんを利用したの参加、本人1人で、賛助会員さんなど、74名の方が参加してくださいました。

ガイドヘルパーさんは、利用者に合わせて周ってくれるので、親以外の人と行動を共にする良い機会になったのではと思っています。

そこで、ガイドヘルパーさんのディズニーシーのガイド報告書の一部を紹介したいと思います。

Sさん『本人の希望で、マーメイドラグーンへ行き、アトラクションを楽しみ昼食を食べる。その後、ダッフィーのぬいぐるみを買いたいとの事で、入り口付近のお店へ整理券を貰いに行き、吹奏楽のショーを楽しむ。腰が痛い様子が伺えたが、休み休み移動し、本人はとても頑張っけて抜いていた。』

Mさん『ジェットコースターのような激しいアトラクションは苦手のように、飛行機、船、機関車といった乗り物を好んで乗っていました。終始穏やかで、トラブルも全くなく、こちらもとても楽しい時間を過ごすことが出来ました、ありがとうございました。』など、きめ細かく報告されていました。

ディズニーシーに行かれた皆さんが、お目当てのお土産を買ったり、乗りたかったアトラクションに乗ったり、見たかったショーを見たりなど、楽しい1日を過ごされた事だと思います。

現在、ディズニーシーは東北関東大震災の為、閉園されています。2ヶ月前では考えられなかった事です。この度の地震により亡くなられた皆様、心よりご冥福お祈りいたします。

# ドリームより

## 東日本大地震について

3月11日(金) 14時46分 作業中大きく揺れたので机の下に入り、揺れがおさまるのを待ちました。15時頃、少し落ち着いたのでヘルメットをかぶり、コミセングラウンドに避難。当日は利用者33名、ボランティア3名、職員6名の計42名でしたが、室内の落下物はなく、全員無事でした。すぐ、連絡網を流そうとしましたが、固定電話も携帯電話も不通でしたので、そのまま待機することにし、保護者さんの迎えを待ちました。15時半~16時半の間に迎えがあり、20名が帰宅。ドリーム近辺で自力通所の方(自宅の鍵持参考)5名は徒歩で帰宅させる。その後、愛甲石田方面5名をドリームのワゴン車で送り、上粕屋方面3名をADバンで送り、全員の方の帰宅が終了しました。職員は6時まで待機、連絡等に備えましたがなにもなかったため、市役所に連絡して帰りました。

ドリームでは【災害時の警戒宣言発令時の対応について】を作成していましたが、今回のような大地震時には参考にならない、ということがわかりました。まず、電話が繋がらないので連絡網がつかえませんでした。電話が使えないことを前提とした災害時の対応について、再考していく予定です。

### 利用者の声

じいさん  
こわかった

じいさんのときはこわかったです。

雷がまじくうになり  
ました。おしごとにきました

じいさんのときはこわかったです。

ていぞんは、ひるまにやっほいです。

でんしゃがとあなくて  
バスがとあ、いるでよかた  
テレビでたべもの  
ないといっていました  
どようびのときなくて  
ごはんはたまごをかけた  
べました

## ☆ ともしびショップ“みかん”からのお知らせ ☆

皆様には、いつもともしびショップ“みかん”をご利用いただきありがとうございます。

誠に勝手ながら4月30日(土) 5月3日(火)・4日(水)

5日(木)は休業とさせていただきます。

ご迷惑をおかけして申し訳ございませんが、

どうぞよろしくお願い致します。

★昨年、二宮町社協の方から「ともしびショップ」を作りたいので話を聞かせてほしいと町長ほか10数名が来店されました。

その後、開店した「ともしびショップなのはな」で、3月10日に“店長等連絡会議・研修会”が開催され出席しました。



# 事務局だより



## 【活動報告】

- 12. 28 シティプラザボランティアセンター大掃除 [シティプラザ]10:00~(大杉)
- 1. 4 新年の挨拶回り [市役所]10:30~(大杉、中島、長谷川、小野、飯島、豊田)
- 1. 7 伊勢原市障害程度区分二次審査会 [市役所 3F]19:00~ (大杉)
- 1. 10 新年の集い [シティプラザ]
- 1. 11 伊勢原市就学指導委員会 [青少年センター]14:00~(大杉)
- 1. 18 伊勢原市行財政改革推進委員会 [市役所 3F]13:30~(大杉)
- 1. 19 かながわ共同会秦野精華園地区評議員意見交換会 13:00~(大杉)
- 1. 22 レクリエーション [於:ディズニースー]
- 1. 24 税理士の月次監査(12月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 1. 25 いせはら災害ボランティアネットワーク『救命講習会』 [シティプラザ]13:30~(飯島)
- 1. 28 社協評議員会 [シティプラザ中会議室]10:00~(長谷川)
- 2. 4 伊勢原市自立支援協議会 [市役所 3F]13:30~(大杉)
- 伊勢原市障害程度区分二次審査会 [市役所 2C]19:00~ (大杉)
- 2. 8 伊勢原市行財政改革推進委員会 [市役所 3F]13:30~(大杉)
- 2. 17 食品衛生講習会 [文化会館]14:00~(中島)
- 2. 21 税理士の月次監査(1月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 2. 23 相談室職員の面接 [ドリーム]14:00~(大杉)
- 3. 1 つくし作業所との懇話会 [つくし作業所]10:00~(大杉、中島、長谷川)
- 3. 4 伊勢原市障害程度区分二次審査会 [市役所 2C]19:00~ (大杉)
- 3. 7 正副理事会、編集会議 [ドリーム]9:30~(大杉、中島、長谷川、飯島、豊田)
- 3. 8 かながわ共同会評議員会 [愛名やまゆり]14:00~(大杉)
- 3. 10 神奈川県ともしびショップ店長会議 [二宮町営センター]13:00~(大杉、中島)
- 3. 11 伊勢原養護学校高等部卒業式 9:40~(大杉、豊田)
- 3. 24 さくらの家福祉農園評議員会 [さくらの家福祉農園]13:30~(大杉)



## 災害時要援護者制度への登録をお願いします

3月11日金曜日の午後2時46分に宮城県沖でマグニチュード9.0の大地震が発生しました。この地震は、発生した津波により多くの方が死亡或いは行方不明となるなど、我が国始まって以来ともいえるような大きな被害をもたらしました。こうした災害発生時には、健常者でも円滑な避難を行うことができにくい状態になりますが、障害がある方々は情報の収集や避難などにおいてさらに困難な状況におかれます。

伊勢原市では、平成19年3月に「伊勢原市災害時要援護者避難支援計画」を策定し、災害時要援護者の安全・安心体制を強化することを目的として、「災害時要援護者支援制度」を構築しました。

「災害時要援護者支援制度」は、身体障害者障害程度等級表の級別が1級・2級の身体障害者の方、療育手帳判定基準の障害程度が最重度(A1)・重度(A2)の知的障害者の方、精神障害者保健福祉手帳の障害等級1級の精神障害者の方などの対象者のうち、災害時の避難支援を希望する方を登録し、避難準備、避難勧告及び避難指示が出された時には予め定められた支援者(自主防災組織代表(自治会長)、民生委員、その他の協力者)が避難準備等の情報をお伝えすると共に、避難される際の支援を行うものです。

この「災害時要援護者支援制度」の登録者や登録率が年々減少しています。初めて登録を行った平成19年11月には登録者数が1,179人、登録率は48.3%で、対象者の約半数程度の方が登録されていましたが、平成23年2月には登録者が1,048人、登録率は35.0%になっています。

対象者の中には、御家族がいらっしゃるので登録されない方や、個人情報を知られたくなくて登録されない方など、様々な理由から登録されない方がいらっしゃると思われまます。しかし、台風等ならばある程度は事前に予測できますが、地震は何時発生するか分かりません。たとえ普段は御家族と一緒に生活していても地震発生時には御家族がいらっしゃらない場合も考えられますし、登録の際に伺った個人情報は、支援者には提供しますがその他の者には絶対に漏らすことはありません。

万一災害が発生した場合にスムーズに避難を行えるよう、対象者の方には是非登録を行っていただきたいと思ひます。

(伊勢原市役所保健福祉部長 鍛代 英雄)